

日新鐘部会長 長田 孝子 様には、私の拙著を電車の中で読んでいて、

「もう少しで降りる駅を乗り越すところだった」という言葉を賜りました。

5階コンコードホール  
ルーム前、ロビー中央  
受付近くで拙著の特設  
販売をしています。

# 日新鐘

vol.28

下の記事は  
記念誌「日新鐘」

第28号45ページからの抜粋です。

宮沢賢治「銀河鉄道の夜」を読み解く  
ービー・ジエントルマンの種子に乗ってー

大村 紘一郎 昭和38年卒

甲府ゴスペルクラブに入り、老人介護や障害支援施設を訪問しています。そこでの歌と想いをYBSラジオで披露したのですが、私の考えは伝えきれませんでした。じゃあと私の心に火が付き、いきおい「宮沢賢治」銀河鉄道の夜」を読み解くービー・ジエントルマンの種子に乗ってー」を書き上げました。「宮沢賢治学会イーハトーブセンター」の副代表理事も務められた望月善次氏(本校卒)からは「クラークの宗教的側面を継いだといわれる大島正健に連なる一高生でなければ書くことのできないもの」と、本校 小林俊一郎前校長からは「素晴らしい執筆活動をされる方が卒業生であることは、本校生徒にとって大きな励み…、調査研究等に有効活用させていただきます。」  
拙著は本校卒業生が起業したアスパラ社(TEL055-231-1133)から出版しました。ぜひお読みください。

未来 *first*

～絆という宝物を胸にがんばるじゃんけ～

July 2022